

介五郎

介護保険版

差分マニュアル

Ver. 7.1.0.0

平成 24 年度改正対応版



株式会社インフォ・テック

- もくじ -

1	Ver.7.1.0.0 の変更点	P.1
2	居宅介護) 利用票実績での「請求情報」の変更	P.2
3	給付費請求書作成 (新サービス)	P.3
4	処遇改善加算加算の別表の記載表記について	P.5
5	利用者負担金請求書における医療費控除の取扱いについて	P.6
6	担当者給与計算処理について	P.9
6-1	平成 24 年度 4 月以降の基本単価マスタの入力	P.10
6-2	担当者ごとの給与単価設定	P.14
6-3	担当者給与計算での操作方法	P.15
7	予防アセスメント形式の変更	P.19
8	訪問看護計画書の変更	P.26

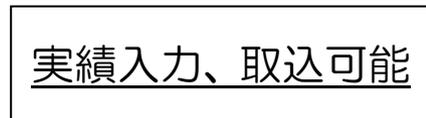
1. Ver.7.1.0.0 の変更点

1. 平成24年4月以降の実績入力と、実績入力での取込（F7）の機能制限が解除されました。
（法改正を跨ぐ月からの一括複写機能については制限を行っています。福祉用具貸与についてのみ、地域単価と単位数が変わらないことから一括複写機能が行えます。）
※それにともない居宅介護支援システムでの加算の設定が行えます。

Ver7.0.1.0 まで



Ver7.1.0 から



2. 平成24年4月以降の請求書作成が可能になりました。（医療看護を除く全てのサービス）
3. 平成24年4月以降の担当者給与計算が行うことができるようになりました。
4. 処遇改善加算の、別表（第7表）での表記の仕方について変更しました。
5. 居宅介護支援システムの、予防アセスメントの様式を変更しました
6. 訪問看護計画書の様式を変更しました。

3. 給付費請求書作成（新サービス）

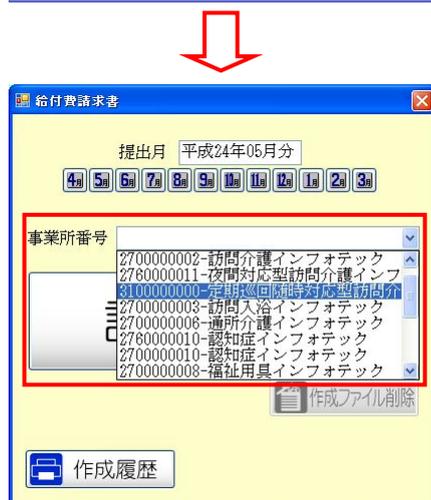
定期巡回随時対応型訪問介護看護と、複合型サービスの新サービスにおける給付費請求書の作成の方法は従来のサービスと同様になります。



①給付費請求書をクリックします。



②国保連への提出月を選択します。



③事業所番号に、定期巡回随時対応型訪問介護看護もしくは、複合型サービスの事業所を選択します。



④請求書作成をクリックします。後の手順は他サービスと同様になります。月ごとに請求ファイルを作成開始してください。

⑤請求書作成後、**作成履歴**から、給付費請求書や請求明細書を印刷します。

定期巡回随時対応型訪問介護看護

サービスコード・実日数入力画面

サービスコード	サービス実日数	単位数	回数	サービス単位数	公費分回数	公費対象単位数
7611241	4	1	25310	0	0	0
7611041	1	1012	1	1012	0	0

サービス内容	サービスコード	単位数	回数	サービス単位数	公費分回数	公費対象単位数	摘要
定期巡回随時 I ≥ 4	7611241	1	25310	0	0	0	
定期巡回処遇改善加算 I	7611041	1012	1	1012	0	0	

請求額集計欄

① サービス種類コード / ② 名称	76 定期巡回随時対応
③ サービス実日数	4 日
④ 計画単位数	25310
⑤ 限度額管理対象単位数	25310
⑥ 限度額管理対象外単位数	1012
⑦ 給付単位数 (④⑤の内少ない数) + ⑥	26322
⑧ 公費分単位数	0
⑨ 単位数単価	1105 円/単位
⑩ 保険請求額	261772
⑪ 利用者負担額	29086
⑫ 公費請求額	0
⑬ 公費分本人負担	0

複合型サービス

サービスコード・実日数入力画面

サービスコード	サービス実日数	単位数	回数	サービス単位数	公費分回数	公費対象単位数
7711111	4	1	25311	0	0	0
7711051	5	1	1055	0	0	0
7711041	4	1	1055	0	0	0

公費分回数	公費対象単位数	摘要
0	0	04050400
0	0	

摘要欄に、看護、通所、訪問、宿泊のサービスを提供した日数を、2桁の数字で続けて記載する
 本事例では、看護サービスを4日間、通所サービスを5日間、訪問サービスを4日間、宿泊サービスを0日間提供した場合の記載例です。

実績入力での【サービス内容入力】画面

サービス内容入力画面

サービス区分: 0-地域密着型
 サービス種類: 77-複合型サービス
 事業所名: 000003-複合型サービス
 時間帯: 10:00 ~ 12:00
 サービス名: 1101-複合型サービス3 25111単位

小規模区分: 001-訪問サービス (100%)

001-通いサービス
 002-訪問サービス
 003-泊まりサービス
 004-看護サービス

注意!

実績入力でのサービス内容入力に表示される、サービス名の順番ではないことに注意してください。

4. 処遇改善加算の別表の記載表記について

Ver.7.1.0.0から別表印刷における、利用者負担保険対象分の別表の表記の仕方を変更しました。各明細での表記上の変更のため、利用者負担金には影響がありません。理由は、費用総額保険対象分の合計金額から利用者負担を計算する決まりになっているためです。今までは、あえて処遇改善の利用者負担金額の縦計算を合わす目的で、明細表記を調整しておりましたが、ご質問を多く頂くことが多くありましたので、利用者負担保険対象分の明細は調整しない数値のまま反映することに変更しました。

Ver.7.0.1.0 までの別表表記

第7表 訪問通区分支給限度管理・利用者負担計算													平成24年04月分 サービス提供票別表			作成年月日		
事業所名	事業所番号	サービス内容/種類	サービスコード	単位数	割引率	回数	サービス単位/金額	障害支助限度額を超過する単位数	障害支助限度額を超過する単位数	区分支助限度額を超過する単位数	区分支助限度額を超過する単位数	単位数	費用総額	給付率(%)	保険対象分	利用者1様		
																利用者負担額	利用者負担率	
通所介護インフォマック	2700000006	予約通所介護2	851121	4205		1	4205											
通所介護インフォマック	2700000006	予約通所介護運動機能向上加算	855002	225		1	225											
通所介護インフォマック	2700000006	予約通所介護通所介護					(4430)			0	4430	10.88	47312	90	42580	4732	0	
通所介護インフォマック	2700000006	予約通所介護処遇改善加算1	856111				(84)			(0)	(84)	10.88	897	90	807	89	0	
※端数処理の関係により明細金額と合計金額に差異が生ずる場合があります。													48209	4338	4821	0		

今までは縦計算をあわすために、処遇改善の利用者負担の調整をしていました。

明細ごとに利用者負担保険対象分を計算すると、処遇改善加算の利用者負担は90円になりますが、利用者負担保険対象分の縦軸の合計を合わすために、Ver.7.0.1.0では、あえて処遇改善での利用者負担金額で調整をさせていました。

Ver.7.1.0.0 以降での別表表記

第7表 訪問通区分支給限度管理・利用者負担計算													平成24年04月分 サービス提供票別表			作成年月日	
事業所名	事業所番号	サービス内容/種類	サービスコード	単位数	割引率	回数	サービス単位/金額	障害支助限度額を超過する単位数	障害支助限度額を超過する単位数	区分支助限度額を超過する単位数	区分支助限度額を超過する単位数	単位数	費用総額	給付率(%)	保険対象分	利用者1様	
																利用者負担額	利用者負担率
通所介護インフォマック	2700000006	予約通所介護2	851121	4205		1	4205										
通所介護インフォマック	2700000006	予約通所介護運動機能向上加算	855002	225		1	225										
通所介護インフォマック	2700000006	予約通所介護通所介護					(4430)			0	4430	10.88	47312	90	42580	4732	0
通所介護インフォマック	2700000006	予約通所介護処遇改善加算1	856111				(84)			(0)	(84)	10.88	897	90	807	90	0
※端数処理の関係により明細金額と合計金額に差異が生ずる場合があります。													48209	4338	4821	0	

各明細で計算した値の表記になるので、縦計算の数値はあわなくなります。

※端数処理の関係により明細金額と合計金額に差異が生ずる場合があります。

Ver.7.1.0.0からは、あえて調整せずに、明細ごとに利用者負担保険対象額を計算した数値そのままを表示します。

そのため縦軸の積算はあわなくなります。利用者負担は、費用総額保険対象分の合計金額から利用者負担額を計算する決まりは変わらないため、利用者負担額は同額になります。

縦の積算が合わなくなり利用者様から聞かれる可能性があるために、メッセージ分も今回追加しています。

5. 利用者負担金請求書における医療費控除の取扱いについて

国税庁から出ている、「医療費控除の対象となる介護保険制度下での居宅サービス等の対価」が24年以降に対応したサービスについてまだ公表されておられません。そのため下記のサービスについての扱いが、現在未定の状況になります。

従来の取扱いを踏まえて、Ver.7.1.0.0の介五郎では下記のように設定しています。

(行政の公表があり次第、確定版として差し替えます。)

■新サービスの医療費控除の取扱い

サービス名	医療費控除の対象判定	予測根拠
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	医療費控除の対象	医療系のため
複合型サービス	医療費控除の対象	医療系のため

■処遇改善加算の医療費控除の取扱い

処遇改善加算が含まれるサービス	医療費控除の判定対象	予測根拠
通所リハ(予防通所リハ) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 複合型サービス	医療費控除の対象	医療系サービスのため。
(介護予防)通所介護 (介護予防)訪問入浴 (介護予防)認知症対応型通所介護 (介護予防)小規模多機能型居宅介護	医療費控除対象サービスと併せて利用する場合は、医療費控除の対象	医療費控除の対象となる居宅サービスの考えを、加算でも準用。
(介護予防)訪問介護	医療費控除対象サービスと併せて利用する場合は、医療費控除の対象(生活援助中心型を除く)	医療費控除の対象となる居宅サービスの考えを、加算でも準用。

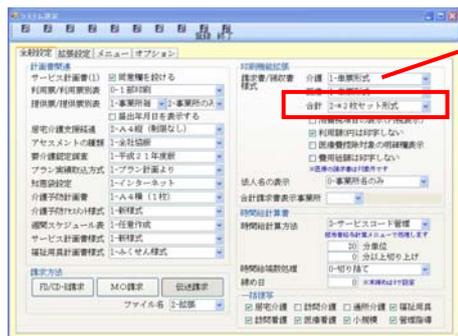
注意!

上記の取扱いは、現段階でのあくまで暫定版として提供しております。そのため行政からの資料が出るまでは、不確かな医療費控除の金額を記載するよりも、下記の方法で医療費控除を発生させずに利用者負担金請求書を発行し、行政情報が確認でき次第、利用者様への請求書を差し替えて頂き、運用して頂ければと思います。行政資料確認できしだい、別途ご連絡をさせていただきます。

利用者負担金集計表に、医療費控除の金額と明細欄を反映させない方法。

■介五郎の操作

①メニューバーのデータファイル (S) - 基本設定 (V) -システム設定 (V) をクリックします。



- 消費税項目の表示(内税表示)
- 利用額0円は印字しない
- 医療費控除対象の明細欄表示
- 費用総額は印字しない

②医療費控除対象の明細欄表示のチェックを外します。

単票形式

居宅サービス請求書 平成24年04月分					
利用者氏名		大阪 太郎 様			
費用負担者氏名		様柄			
事業所名及び住所等		インフォテック通所介護事業所 (住所：大阪府大阪市天王寺区真田山町2-16)			
居宅サービス計画又は介護予防サービス計画を作成した居宅介護支援事業者等の名称		431000009 インフォテック居宅介護支援事業所			
No.	サービス内容/種類	単位数	回数	単位数	医
①	通所介護 通所介護Ⅱ1.1	400点	4回	1600点	医
②	通所介護 通所介護処遇改善加算Ⅰ	30点	1回	30点	医
③					
④					
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					
保険対象内		単位数合計	1630点		
		地域単価	10.88円		
		費用総額	17,408円		
		保険控除額	15,887円		
		公費控除額	0円		
		減免額	0円		
		利用者負担	1,741円		
備考					
保険対象外		単位数合計	0点		
		利用者負担	0円		
通信欄					
枠外分請求額		(うち消費税 0円)		0円	
請求額		1,741円			
(うち医療費控除の対象となる金額)		1,741円		請求年月日 平成24年04月18日	

医療費控除の金額と明細欄を反映させない

居宅サービス請求書 平成24年04月分					
利用者氏名		大阪 太郎 様			
費用負担者氏名		様柄			
事業所名及び住所等		インフォテック通所介護事業所 (住所：大阪府大阪市天王寺区真田山町2-16)			
居宅サービス計画又は介護予防サービス計画を作成した居宅介護支援事業者等の名称		431000009 インフォテック居宅介護支援事業所			
No.	サービス内容/種類	単位数	回数	単位数	医
①	通所介護 通所介護Ⅱ1.1	400点	4回	1600点	
②	通所介護 通所介護処遇改善加算Ⅰ	30点	1回	30点	
③					
④					
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					
保険対象内		単位数合計	1630点		
		地域単価	10.88円		
		費用総額	17,408円		
		保険控除額	15,887円		
		公費控除額	0円		
		減免額	0円		
		利用者負担	1,741円		
備考					
保険対象外		単位数合計	0点		
		利用者負担	0円		
通信欄					
枠外分請求額		(うち消費税 0円)		0円	
請求額		1,741円			
(うち医療費控除の対象となる金額)				請求年月日 平成24年04月18日	

2枚セット形式

利用者負担金請求書 平成24年04月分

事業所名 インフォテック介護介護事業所
住所 大阪府大阪市中央区東船場10-16

利用者氏名 大阪 太郎 様

請求額 1,741円 (うち医療費控除の対象となる金額) 1,741円

請求年月日 平成24年04月18日

居室サービス計画又は介護支援サービス計画を作成した
介護サービス計画又は介護支援サービス計画の名称 481000009 インフォテック居宅介護支援事業所

No.	サービス種別/名称	単位数	回数	単位数	医療	備考				
①	通所介護	通所介護Ⅱ 1.1	400点	4回	1600点					
②	通所介護	通所介護施設改善加算Ⅰ	30点	1回	30点	医				
③										
④										
⑤										
⑥										
⑦										
⑧										
⑨										
⑩										
⑪										
⑫										
⑬										
⑭										
⑮										
⑯										
⑰										
⑱										
⑲										
⑳										
㉑										
㉒										
㉓										
㉔										
㉕										
㉖										
㉗										
㉘										
㉙										
㉚										
㉛										
㉜										
㉝										
㉞										
㉟										
㊱										
㊲										
㊳										
㊴										
㊵										
㊶										
㊷										
㊸										
㊹										
㊺										
㊻										
㊼										
㊽										
㊾										
㊿										
介護保険	単位数	1630点	単価	10.68円	費用総額	17,408円	控除額	15,667円	負担額	1,741円
特外	負担額	0円	備考							

利用者負担金領収書 平成24年04月分

事業所名 インフォテック介護介護事業所
住所 大阪府大阪市中央区東船場10-16

利用者氏名 大阪 太郎 様

領収額 1,741円 (うち医療費控除の対象となる金額) 1,741円

領収年月日 年 月 日 平成24年04月18日

居室サービス計画又は介護支援サービス計画を作成した
介護サービス計画又は介護支援サービス計画の名称 481000009 インフォテック居宅介護支援事業所

No.	サービス種別/名称	単位数	回数	単位数	医療	備考				
①	通所介護	通所介護Ⅱ 1.1	400点	4回	1600点					
②	通所介護	通所介護施設改善加算Ⅰ	30点	1回	30点	医				
③										
④										
⑤										
⑥										
⑦										
⑧										
⑨										
⑩										
⑪										
⑫										
⑬										
⑭										
⑮										
⑯										
⑰										
⑱										
⑲										
⑳										
㉑										
㉒										
㉓										
㉔										
㉕										
㉖										
㉗										
㉘										
㉙										
㉚										
㉛										
㉜										
㉝										
㉞										
㉟										
㊱										
㊲										
㊳										
㊴										
㊵										
㊶										
㊷										
㊸										
㊹										
㊺										
㊻										
㊼										
㊽										
㊾										
㊿										
介護保険	単位数	1630点	単価	10.68円	費用総額	17,408円	控除額	15,667円	負担額	1,741円
特外	負担額	0円	備考							

医療費控除の金額と明細欄を反映させない

利用者負担金請求書 平成24年04月分

事業所名 インフォテック介護介護事業所
住所 大阪府大阪市中央区東船場10-16

利用者氏名 大阪 太郎 様

請求額 1,741円 (うち医療費控除の対象となる金額) 1,741円

請求年月日 平成24年04月18日

居室サービス計画又は介護支援サービス計画を作成した
介護サービス計画又は介護支援サービス計画の名称 481000009 インフォテック居宅介護支援事業所

No.	サービス種別/名称	単位数	回数	単位数	備考					
①	通所介護	通所介護Ⅱ 1.1	400点	4回	1600点					
②	通所介護	通所介護施設改善加算Ⅰ	30点	1回	30点					
③										
④										
⑤										
⑥										
⑦										
⑧										
⑨										
⑩										
⑪										
⑫										
⑬										
⑭										
⑮										
⑯										
⑰										
⑱										
⑲										
⑳										
㉑										
㉒										
㉓										
㉔										
㉕										
㉖										
㉗										
㉘										
㉙										
㉚										
㉛										
㉜										
㉝										
㉞										
㉟										
㊱										
㊲										
㊳										
㊴										
㊵										
㊶										
㊷										
㊸										
㊹										
㊺										
㊻										
㊼										
㊽										
㊾										
㊿										
介護保険	単位数	1630点	単価	10.68円	費用総額	17,408円	控除額	0円	負担額	17,408円
特外	負担額	0円	備考							

利用者負担金領収書 平成24年04月分

事業所名 インフォテック介護介護事業所
住所 大阪府大阪市中央区東船場10-16

利用者氏名 大阪 太郎 様

領収額 1,741円 (うち医療費控除の対象となる金額) 1,741円

領収年月日 年 月 日 平成24年04月18日

居室サービス計画又は介護支援サービス計画を作成した
介護サービス計画又は介護支援サービス計画の名称 481000009 インフォテック居宅介護支援事業所

No.	サービス種別/名称	単位数	回数	単位数	備考					
①	通所介護	通所介護Ⅱ 1.1	400点	4回	1600点					
②	通所介護	通所介護施設改善加算Ⅰ	30点	1回	30点					
③										
④										
⑤										
⑥										
⑦										
⑧										
⑨										
⑩										
⑪										
⑫										
⑬										
⑭										
⑮										
⑯										
⑰										
⑱										
⑲										
⑳										
㉑										
㉒										
㉓										
㉔										
㉕										
㉖										
㉗										
㉘										
㉙										
㉚										
㉛										
㉜										
㉝										
㉞										
㉟										
㊱										
㊲										
㊳										
㊴										
㊵										
㊶										
㊷										
㊸										
㊹										
㊺										
㊻										
㊼										
㊽										
㊾										
㊿										
介護保険	単位数	1630点	単価	10.68円	費用総額	17,408円	控除額	0円	負担額	17,408円
特外	負担額	0円	備考							



2枚セット窓つき

利用者負担金請求書 平成24年04月分

〒540-0008 大阪府大阪市中央区大手前
事業所名 インフォテック介護介護事業所
住所 大阪府大阪市中央区東船場10-16

大阪 太郎 様

請求額 1,741円 (うち医療費控除の対象となる金額) 1,741円

請求年月日 平成24年04月18日

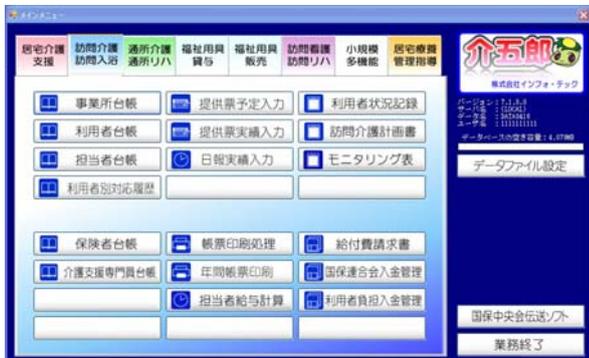
居室サービス計画又は介護支援サービス計画を作成した
介護サービス計画又は介護支援サービス計画の名称 481000009 インフォテック居宅介護支援事業所

サービス名	単位数	回数	合計	医	サービス提供日
① 通所介護Ⅱ 1.1	400	4	1600	至	06 18
② 通所介護施設改善加算Ⅰ	30	1	30	至	20 27
③					
④					
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					
⑨					
⑩					
⑪					
⑫					
⑬					
⑭					
⑮					
⑯					
⑰					
⑱					
⑲					
⑳					
㉑					
㉒					
㉓					
㉔					
㉕					
㉖					
㉗					
㉘					
㉙					
㉚					
㉛</					

6. 担当者給与計算処理について

平成 24 年の法改正により、算定コードや時間区分の変更があったために、従来の介五郎の給与計算の方法を以下のように変更します。

A. 「サービスコード管理」をご使用のお客様



メインメニューに担当者給与計算ボタンがある場合。

- ・平成 24 年 4 月以降の基本単価マスタ設定が行えます。
- ・各サービスコードの標準時間を事業所独自に変更できます。
- ・予防訪問介護のサービス内容を変更しています。

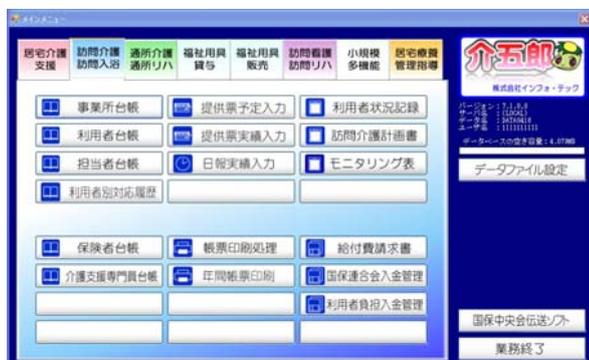
B. 標準計算を使用のお客様



メインメニューに担当者給与計算ボタンがなく、システム設定で標準計算が選択されている場合

- ・ 15 分単位の時間給計算が行えるようになります

C. 特殊計算を使用のお客様



メインメニューに担当者給与計算ボタンがなく、システム設定で特殊計算が選択されている場合

- ・ 15 分単位の時間給計算が行えるようになります。
- ・平成 24 年 4 月以降は非推奨となります。(理由は P.18 を確認してください)

A. サービスコード管理の場合

6-1. 平成 24 年度 4 月以降の基本単価マスタの入力

例) 訪問介護の場合

今回の改正にて、生活援助の時間区分が変更になりました。

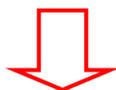
今までは、30分、60分、90分と一般的にはどこの事業所でも同じ時間帯で運営されていましたが、今回の改正で20分～45分、45分以上といったように事業所によって運営する標準時間が変わること、下記の対応を行いました。

従来、10:00-11:00の生活援助2でとっていた場合、その時間とおりの60分で運営した場合に生活援助3になります。介五郎の初期値は生活援助3を70分に設定しているために、60分の時間であれば10分の差分が出てしまいます。この差分を発生させない手順を下記に案内します。

イメージ

改正前)

時間帯	サービス名	提供時間	差分
10:00-11:00	生活援助 2	60分	0



改正後)

時間帯	サービス名	提供時間	差分
10:00-11:00	生活援助 3	60分	10分

改正後、1時間のサービスを行った場合には、何も設定しなければ差分10分が発生します。

理由は介五郎の初期値に生活援助3のサービスは70分を標準時間として基本単価マスタに設定してあるためです。この70分の基本単価マスタを事業所で任意に設定したい時間に変更・登録していきます。

例) 事業所で60分に設定

時間帯	10:00-11:00	生活援助 3	60分	差分) 10分
-----	-------------	--------	-----	---------

差分をなくすために下記のように時間帯マスタを打ちかえます。

基本単価マスタ	生活援助	70分 → 60分に打ちかえます。
---------	------	-------------------

■介五郎での操作



①メニューバー内の、拡張機能 (X) - 担当者給与計算 (K) - 訪問介護基本単価マスタ (H) をクリックします。



標準時間
20分
30分
60分
90分
120分
150分
180分
210分
240分
270分
45分
70分
40分
65分
90分
50分
75分
100分
80分
105分
130分

②施工年月日にて、平成 24 年 04 月 01 日を選択します。

③各サービスの標準時間を、事業所独自に標準時間に変更します。
標準時間の欄をクリックして、直接キーボードから打ちかえます。

今回の変更で、予防のサービス名称が変更になっています。

予防訪問介護 I 30
予防訪問介護 I 60
予防訪問介護 I 90
予防訪問介護 II 30
予防訪問介護 II 60
予防訪問介護 II 90
予防訪問介護 III 30
予防訪問介護 III 60
予防訪問介護 III 90



予防訪問介護 I 1
予防訪問介護 I 2
予防訪問介護 I 3
予防訪問介護 II 1
予防訪問介護 II 2
予防訪問介護 II 3
予防訪問介護 III 1
予防訪問介護 III 2
予防訪問介護 III 3

時間が必ずしも、30分、60分、90分ではないために、1、2、3に変更しています。

■一括設定を用いて単価を設定する場合の処理

一括設定機能を用いれば、個別に単価を入力しなくても、1時間あたりの単価と、標準時間から自動計算して単価表の金額を作成する機能です。

種別	単価①	サービス内容	標準時間	計算方法	日中	夜朝	深夜
11	11001	身体介護0	20分	1回固定	0	0	0
11	11002	身体介護1	30分	1回固定	0	0	0
11	11003	身体介護2	40分	1回固定	0	0	0
11	11004	身体介護3	50分	1回固定	0	0	0
11	11005	身体介護4	60分	1回固定	0	0	0
11	11006	身体介護5	70分	1回固定	0	0	0
11	11007	身体介護6	80分	1回固定	0	0	0
11	11008	身体介護7	90分	1回固定	0	0	0
11	11009	身体介護8	105分	1回固定	0	0	0
11	11010	身体介護9	120分	1回固定	0	0	0
11	11011	生活援助2	45分	1回固定	0	0	0
11	11012	生活援助3	70分	1回固定	0	0	0
11	11013	身体0生活1	40分	1回固定	0	0	0
11	11014	身体0生活2	85分	1回固定	0	0	0
11	11015	身体0生活3	90分	1回固定	0	0	0
11	11016	身体1生活1	50分	1回固定	0	0	0
11	11017	身体1生活2	75分	1回固定	0	0	0
11	11018	身体1生活3	100分	1回固定	0	0	0
11	11019	身体2生活1	80分	1回固定	0	0	0
11	11020	身体2生活2	105分	1回固定	0	0	0
11	11021	身体2生活3	130分	1回固定	0	0	0

①一括設定をクリックします。

	日中	夜朝	深夜
身体介護	1,500円	1,880円	2,250円
生活援助	1,200円	1,500円	1,800円
複合	0円	0円	0円
予防訪問介護	0円	0円	0円
定期巡回	0円	0円	0円

※1時間の単価を入力してください。

端数処理: 0-切捨て

設定開始

②1時間の単価を入力した後は、**設定開始**をクリックします。

種別	単価①	サービス内容	標準時間	計算方法	日中	夜朝	深夜
11	11001	身体介護0	20分	1回固定	500	628	750
11	11002	身体介護1	30分	1回固定	750	940	1,125
11	11003	身体介護2	40分	1回固定	1,500	1,880	2,250
11	11004	身体介護3	50分	1回固定	2,250	2,820	3,375
11	11005	身体介護4	60分	1回固定	3,000	3,760	4,500
11	11006	身体介護5	70分	1回固定	3,750	4,700	5,625
11	11007	身体介護6	80分	1回固定	4,500	5,640	6,750
11	11008	身体介護7	90分	1回固定	5,250	6,580	7,875
11	11009	身体介護8	105分	1回固定	8,000	9,960	11,850
11	11010	身体介護9	120分	1回固定	8,750	10,920	13,125
11	11011	生活援助2	45分	1回固定	800	1,125	1,350
11	11012	生活援助3	70分	1回固定	1,400	1,750	2,100
11	11013	身体0生活1	40分	1回固定	0	0	0
11	11014	身体0生活2	85分	1回固定	0	0	0
11	11015	身体0生活3	90分	1回固定	0	0	0
11	11016	身体1生活1	50分	1回固定	0	0	0
11	11017	身体1生活2	75分	1回固定	0	0	0
11	11018	身体1生活3	100分	1回固定	0	0	0
11	11019	身体2生活1	80分	1回固定	0	0	0
11	11020	身体2生活2	105分	1回固定	0	0	0
11	11021	身体2生活3	130分	1回固定	0	0	0

③金額が自動反映されます。
この金額は下記の計算式から反映されます。

計算式

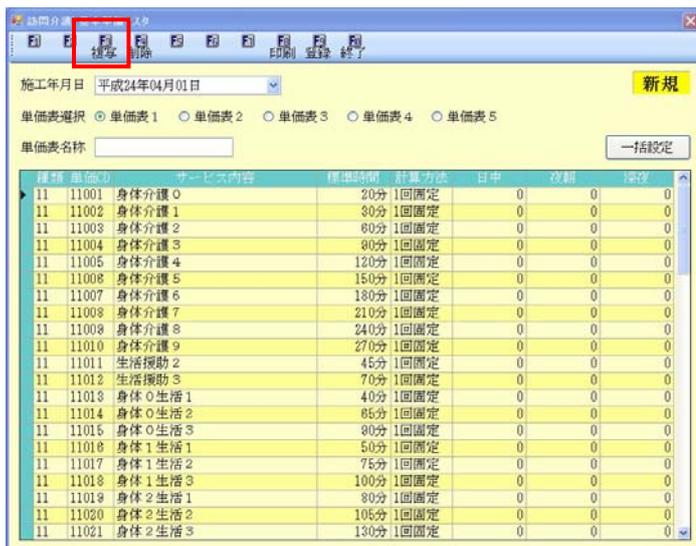
【一括設定での1時間の単価】÷60×標準時間

標準時間は、前ページで説明させて頂いた通り、事業所様独自で打ちかえが可能であるため、一括設定する場合には、その事業所様の標準時間が計算の元になります。

■平成 21 年 04 月 01 日施工日の基本単価マスタからの複写方法

現行の単価マスタを、そのまま移行する場合は複写機能を用いることができます。

複写後に、手動で変更も可能です。



①複製 (F3) をクリックします。



②複写元の日付に平成 21 年 04 月 01 日を選択して、複製開始をクリックします。

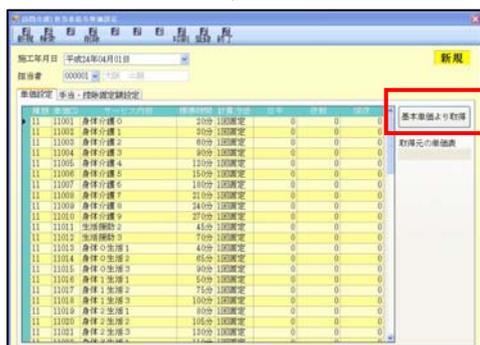


③複写後に金額の打ちかえが可能です。また「身体介護 0」のような、今までなかったようなコードは 0 円になっています。

6-2. 担当者ごとの給与単価設定



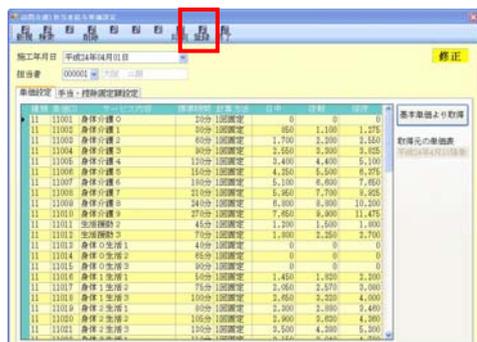
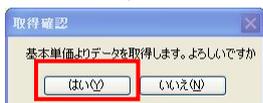
① ツールバーの、担当者給与計算 (K) - 担当者給与単価設定 (T) をクリックします。



② 基本単価より取得により基本単価マスタから取得します。
(直接金額を入力することも可能です。)



③ 単価表名称から、取得したい単価を選択して複製開始をクリックします。



④ 登録 (F9) をクリックします。

6-3. 担当者給与計算での操作方法

担当者給与計算での取込操作や、印刷などの操作は従来のバージョンと同様になります。
利用者様ごとのサービスによって、事業所の設定した標準時間よりも、ヘルパーが長く働いた場合や短く働いた場合など、給与に調整をかける場合には、差分の数字を見て直接打ちかえて頂きます。



①担当者給与計算をクリックし、**取込**
(F7)をクリックします。



単価マスタで設定した、標準時間と、実際の提供時間の差が、差分の欄に発生します。

②標準時間で設定した時間と、提供時間に差分があった場合に、差分のところに数値が入ります。
例)
4/10： 60分なので、標準時間70分より10分短い
4/17： 90分なので、標準時間70分より20分長い

日付	曜	開始	終了	時間	種類	サービス名	ID	利用者名	差分	基本額
04月03日	火	10:00	11:10	70分	11	生活援助3	000001	大阪 太郎		1,400
04月06日	金	10:00	11:10	70分	11	生活援助3	000001	大阪 太郎		1,400
04月10日	火	10:00	11:00	60分	11	生活援助3	000001	大阪 太郎	-10	1,400
04月13日	金	10:00	11:10	70分	11	生活援助3	000001	大阪 太郎		1,400
04月17日	火	10:00	11:30	90分	11	生活援助3	000001	大阪 太郎	20	1,400

③もし金額を変更したい場合は、「基本額」を必要に応じて手動で変更していきます。



差分の時間に対応して自動的に「基本額」の金額が変更される仕様ではありません。

B. 標準計算の場合

標準時間計算はサービスコード管理の1訪問ごとに計算する方法ではなくて、1月の合計時間に対して計算します。

時間給計算書

時間給計算方法 複合型は別単位で計算します

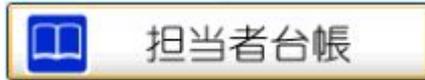
分単位
 分以上切り上げ

時間給端数処理

締め日 ※未締めは0で設定

①時間給計算方法を、標準計算に設定したい場合には、システム設定で変更します。

1. 担当者台帳での給与単価の設定



担当者台帳画面のスクリーンショット。担当者情報入力欄と、時間給計算を行うためのチェックボックスが確認できる。

時間給計算を行う

	昼間	早朝夜間	深夜
■身体介護	1500円	1880円	2250円
■生活援助	1200円	1500円	1800円
■延長単価	0円	0円	0円
■介護予防	0円	0円	0円
■地域密着	0円	0円	0円
■部分浴	0円	0円	0円
■入浴	0円	0円	0円
■交通費	一月あたり		0円
■その他手当	一月あたり		2000円
■交通費	一日あたり		0円
■その他手当	一日あたり		0円
■交通費	一派遣あたり		100円
■その他手当	一派遣あたり		0円

②標準計算方法を使用する時は、担当者台帳にて時間給計算を行うにチェックし、担当者の給与単価を設定します。

2. 給与計算書、給与明細書の印刷



帳票印刷処理画面のスクリーンショット。印刷メニューから「担当者別時間給計算書」を選択し、印刷様式を「1-給与計算書」に設定している様子。

③帳票印刷にて、担当者時間給計算書をクリックし、印刷様式を選択します。

時間給計算書 様式印刷様式

④従来形式の給与計算書をクリックします。

例) 担当者 A の月間実績

日付	時間	サービス名
4/3	70分	生活援助3
4/6	70分	生活援助3
4/10	70分	生活援助3
4/13	90分	生活援助3
4/17	60分	生活援助3
4/20	70分	生活援助3
4/24	70分	生活援助3
4/27	45分	生活援助2
合計	545分 9時間5分	生活援助3

印刷様式-給与計算書

30分単位（0分以上切り上げ）にした場合

時間給計算書

時間給計算方法 複合型は別単位で計算します

0分以上切り上げ

時間給端数処理

締め日 ※未締めは0で設定

担当者 000001 担当A

(時間/金額)

	訪問介護									訪問入浴	部分浴	捺印欄	
	身体介護			生活援助			複合型						
	昼	夜間	深夜	昼	夜間	深夜	昼	夜間	深夜				
時間	0分	0分	0分	9時間30分	0分	0分	0分	0分	0分	0分	0分		
単価	1,500	1,880	2,250	1,200	1,500	1,800	0	0	0	0	0		
合計	0	0	0	11,400	0	0	0	0	0	0	0		
	介護予防訪問介護			夜間対応型訪問介護			定期巡回・随時対応型訪問介護看護			介護予防訪問入浴	介護予防部分浴	捺印欄	
	昼	夜間	深夜	昼	夜間	深夜	昼	夜間	深夜				
時間	0分	0分	0分	0分	0分	0分	0分	0分	0分	0分	0分		
単価	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
												小計	11,400
												交通費	800
												その他	2,000
												合計	14,200

今回から 15分単位での対応が可能になりました。

時間給計算書

時間給計算方法 複合型は別単位で計算します

0分以上切り上げ

時間給端数処理

締め日 ※未締めは0で設定

システム設定にて
15分単位に変更します。

15分単位（0分以上切り上げ）にした場合

担当者 000001 担当A

(時間/金額)

	訪問介護									訪問入浴	部分浴	捺印欄	
	身体介護			生活援助			複合型						
	昼	夜間	深夜	昼	夜間	深夜	昼	夜間	深夜				
時間	0分	0分	0分	9時間15分	0分	0分	0分	0分	0分	0分	0分		
単価	1,500	1,880	2,250	1,200	1,500	1,800	0	0	0	0	0		
合計	0	0	0	11,100	0	0	0	0	0	0	0		
	介護予防訪問介護			夜間対応型訪問介護			定期巡回・随時対応型訪問介護看護			介護予防訪問入浴	介護予防部分浴	捺印欄	
	昼	夜間	深夜	昼	夜間	深夜	昼	夜間	深夜				
時間	0分	0分	0分	0分	0分	0分	0分	0分	0分	0分	0分		
単価	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
												小計	11,100
												交通費	800
												その他	2,000
												合計	13,900

Ver.7.1.0.0 から、標準計算でも給与明細書が出力できるようになりました。

⑤今回から給与明細書が印刷できるようになりました。

印刷様式-給与明細書

⑥交通費や、その他手当については、基本単価マスタ同様、担当者台帳にて設定します。

注意！

標準計算の給与計算書を、給与明細書のレイアウトにあくまで対応しただけのものです。
支給/控除欄の空欄部分には、入力できませんのでご了承ください。

C. 特殊計算の場合

特殊計算は、1.5 時間を超える場合に延長単価にて設定する計算方法でしたが、従来の身体介護と身体介護に引き続く生活援助が 30 分を増すごとに+83 単位という算定構造ではなくなったために、この度この計算方法は非推奨とします。

特殊計算は、今回から非推奨になるために*のマークがつきます。

7. 予防アセスメント形式の変更

厚生労働省が作成した介護予防マニュアル(改訂版:平成 24 年 3 月)に基づき、介護予防アセスメントの形式が変更になります。バージョンアップ後は、以前の旧様式になっているため、平成 24 年 3 月改定版の新様式を使用する場合には、システム設定での変更が必要になります。

帳票	帳票説明
プログラム参加に係るチェックシート	<p>地域支援事業実施要綱の改正により、二次予防事業対象者の選定については、基本チェックリストの実施によって決定できることとなりましたが、特に運動器関連プログラムの参加にあたって、管理すべき疾患がある方等については、医師の判断が必要と考えられます。そのため、地域包括支援センターは二次予防事業対象者からプログラム参加に係るチェックシートの内容を情報収集します。</p> <p>チェックシートでの網掛け部分の意味合いについては下記の通り。</p> <ul style="list-style-type: none">・濃い網掛けは、要医師判断項目。・淡い網掛けは、地域包括支援センターで判断項目。
利用者基本情報	<p>以前の様式とほとんど変更はありません。</p> <p>1 枚目：把握経路と、本人に住居環境の詳細が記載できる項目が追加されています。</p> <p>2 枚目：以前の形式と変更はありません。</p>
基本チェックリスト	以前の様式と変更はありません。
アセスメントシート	シートの網掛け部分に関しては、「判定基準表」の総計のもとになる点数になります。
判定基準表	利用者基本情報やアセスメントシートの判定項目にそって加点をしていき、判定するための「総計」を計算する帳票です。

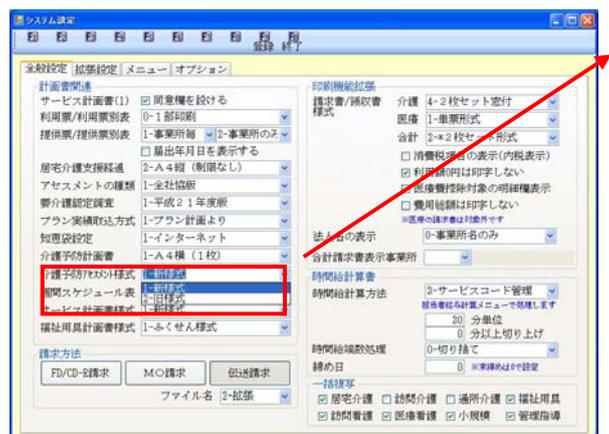
■介五郎の操作

注意！

バージョンアップをしたばかりでは、以前の旧様式になっています。新様式を用いる場合には下記の設定で変更が必要になります。



①メニューバーのデータファイル (S) - 基本設定 (V) - システム設定 (V) をクリックします。



介護予防計画書	1-A 4横 (1枚)
介護予防アセスメント様式	1-新様式
週間スケジュール表	1-任意作成

②介護予防アセスメント様式を、「2-旧様式」から「1-新様式」へ変更します。

③登録 (F9) をクリックします。

アセスメントの入力方法

介護予防アセスメント

利用者ID: 000001 | 利用者: 利用者1 | 管理日: 平成24年04月14日

被保険者番号: 1000000001

チェックシート (プログラム参加に係るチェックシート)

利用者基本情報: 基本情報、介護予防に関する事項、現病歴・既往歴と経過、現在利用しているサービス

基本チェックリスト: 基本チェックリストNo. 1～No. 25

アセスメント: 基本項目、保健・社会活動、移動、生活スタイル、精神面、食に関する情報

判定基準表: 利用者基本情報、基本チェックリスト及びアセスメントシートを基に加点

① 予防アセスメントをクリックします。

② チェックシートをクリックし、必要事項を入力します。

*1 は要医師判断

*2 は地域包括支援センターで判断

※1: 要医師判断
※2: 地域包括支援センターで判断

A この3ヶ月で1週間以上におわたる入院をされましたか
「はい」の場合、その理由は何ですか

※1 重い高血圧、脳卒中（脳出血、脳梗塞、くも膜下出血）
 心臓病（不整脈、心不全、狭心症、心筋梗塞）
 糖尿病、呼吸器疾患などのため
 骨粗鬆症や骨折、関節症などによる痛みのため
 その他（具体的にご記入ください）

※2

B あなたはかかりつけの医師等から「運動を含む日常生活を制限」されていますか
「はい」の場合、その理由は何ですか

※1 重い高血圧、脳卒中（脳出血、脳梗塞、くも膜下出血）
 心臓病（不整脈、心不全、狭心症、心筋梗塞）
 糖尿病、呼吸器疾患などのため
 骨粗鬆症や骨折、関節症などによる痛みのため
 その他（具体的にご記入ください）

※2

C 以下のご質問にお答えください

C1 この6ヶ月以内に心臓発作または脳卒中を起こしましたか ※1

C2 重い高血圧（収縮期血圧180mmHg以上、拡張期血圧110mmHg以上）がありますか ※2

C3 糖尿病で目が見えにくくなったり、腎機能が低下、あるいは低血糖発作などがあると指摘されていますか ※2

C4 この1年間で心電図に異常があるといわれましたか ※2

C5 家事や買い物あるいは散歩などでひどく息切れを感ずますか

C6 この1ヶ月以内に急性な腰痛、膝痛などの痛みが発生し、今も続いていますか

D あなたは自分の身体を丈夫にし、張りのある生活を送るための取り組みに興味がありますか、以下のご質問にお答えください

D1 足腰の衰えを予防するための取り組みをしてみたい

D2 口の機能や肺炎の予防のための取り組みをしてみたい

D3 栄養と体力の改善のための取り組みをしてみたい

D4 認知症予防のために脳機能を高める取り組みをしてみたい

D5 気のあった人たちと仲間づくりをしてみたい

③ 必要項目を入力完了後、**確定**をクリックします。

利用者ID: 000001 | 利用者: 利用者1 | 管理日: 平成24年04月14日

被保険者番号: 1000000001

チェックシート (プログラム参加に係るチェックシート)

利用者基本情報 (基本情報、介護予防に関する事項、現病歴・既往歴と経過、現在利用しているサービス)

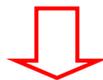
基本チェックリスト (基本チェックリストNo. 1～No. 25)

アセスメント (基本項目、保健・社会活動、移動、生活スタイル、精神面、食に関する情報)

判定基準表 (利用者基本情報、基本チェックリスト及びアセスメントシートを基に加点)

④ 利用者基本情報と、基本チェックリストを入力します。
入力の仕方は前回の様式と同様です。

⑤ アセスメントをクリックします。



アセスメントシート

申請日 平成24年04月01日

基本項目/生活スタイル/精神面 真に関する情報/その他特記すべき事項

基本項目

1-有り 氏名 性別 年齢 健康状態 居所 2-市外 勤高

真生活支援者

1-有り 氏名 性別 年齢 健康状態 居所 2-市外 勤高

保健・社会活動

① この1年、市の健康教室等へ参加していますか 1-はい

② この1年、公民館、老人会、老人クラブ活動等に参加していますか 2-はい

③ この1年、趣味や各種教室に参加していますか 1-はい

移動

① 日常品を買い場まで 1-徒歩

② 病院等に行くときは 1-徒歩

アセスメントシート

申請日 平成24年04月01日

基本項目/保健・社会活動/移動 生活スタイル/精神面 真に関する情報/その他特記すべき事項

生活スタイル

① 1日誰と過ごすことが多いか 2-ひとりで一人

② 1週間外出する頻度 (通院以外) 1-3回以上

③ 1週間に電話・友人が来る頻度 2-あまり来ない

④ 歩行:物につかまったり、杖を使用したりしていますか 1-はい

⑤ 食事の準備:毎日、調理が自分で出来ていますか 2-はい

⑥ 買い物:生活に必要なものを自分で買いに行きますか 1-はい

精神面

① 身の回りの汚れや汚れを気にしなくなりましたか 2-はい

② 外出や食事の準備が難しくなりましたか 1-はい

③ 金銭管理(日々の支払い・行高等を含む)が難しくなりましたか 2-はい

④ 情緒が不安定になることが増えましたか 1-はい

⑤ 一人きりになる(している)ことが不安ですか 1-はい

⑥必要項目を入力完了後、**確定**をクリックします。

アセスメントシート

申請日 平成24年04月01日

基本項目/保健・社会活動/移動 生活スタイル/精神面 真に関する情報/その他特記すべき事項

真に関する情報

① 真事回数 1 真 / 日

② 真事品の入手方法 ① スーパー等 ② 移動販売 ③ 配達 ④ その他

③ 買い物 家族 その他

④ 調理 家族 その他

その他特記すべき事項

⑦判定基準表をクリックします。

アセスメント 介護手続アセスメント

利用者ID 000001 利用者1 管理日 平成24年04月14日 修正

被保険者番号 100000001

チェックシート プログラム参加に係るチェックシート

利用者基本情報 基本情報、介護予約に関する事項、現病歴・既往歴と経過、現在利用しているサービス

基本チェックリスト 基本チェックリストNo.1～No.25

アセスメント 基本項目、保健・社会活動、移動、生活スタイル、精神面、真に関する情報

判定基準表 利用者基本情報、基本チェックリスト及びアセスメントシートを基に加点

アセスメント

基本項目/身体状況/保健・社会活動 移動手段/生活スタイル 精神/真関連情報/判定会議加算

分類	判定対象項目	採票	加点	得点	
基本項目	世帯状況	独居 ①50歳以上	0.5	0.5	
		高齢者のみ(65歳以上)	1.0		
		要介護者との同居世帯	0.5		
	真生活支援者	有で専任者	0.5		
		無(有で健康状態の悪い援助者も含む)	1.0		
真生活支援者	アセスメントシート	有で専任者	0.5	0.5	
		無(有で健康状態の悪い援助者も含む)	1.0		
	アセスメントシート	有で専任者	0.5		
		無(有で健康状態の悪い援助者も含む)	1.0		
	高齢者の日常生活自立度	利用者基本情報「日常生活自立度」	J2以上		0.5
日常生活自立度	利用者基本情報「日常生活自立度」	J2以上	0.5	0.5	
	認知症高齢者の日常生活自立度	J2以上	0.5		
	外出・家事への参加(6分制)	利用者基本情報「現病歴と経過」	1～2回		0.5
		3回以上	1.0		
		5回以上	1.0		
身体状況	作業	基本チェックリスト「認知機能」	D14が「やせ」または「満腹度」	0.5	
		作業の増減が20%以上あるもの	0.5		
保健・社会活動	すべての項目	アセスメントシート「保健・社会活動」①～⑥	すべて「2-はい」にチェック	0.5	

アセスメント

基本項目/身体状況/保健・社会活動 移動手段/生活スタイル 精神/真関連情報/判定会議加算

分類	判定対象項目	採票	加点	得点
移動手段	日用品	アセスメントシート「移動」①	6にチェック	0.5
	一日で誰と過ごす時間が多い	アセスメントシート「生活スタイル」①	「3.ひとりで一人」にチェック	
	一週間に外出する頻度(通院以外)	アセスメントシート「生活スタイル」②	「2.あまり外出しない」にチェック	
生活スタイル	歩行	アセスメントシート「生活スタイル」④	「1.はい」にチェック	0.5
	食事の準備	アセスメントシート「生活スタイル」⑤	「2.はい」にチェック	
	買い物	アセスメントシート「生活スタイル」⑥	「2.はい」にチェック	

⑧必要項目を入力完了後、**確定**をクリックします。

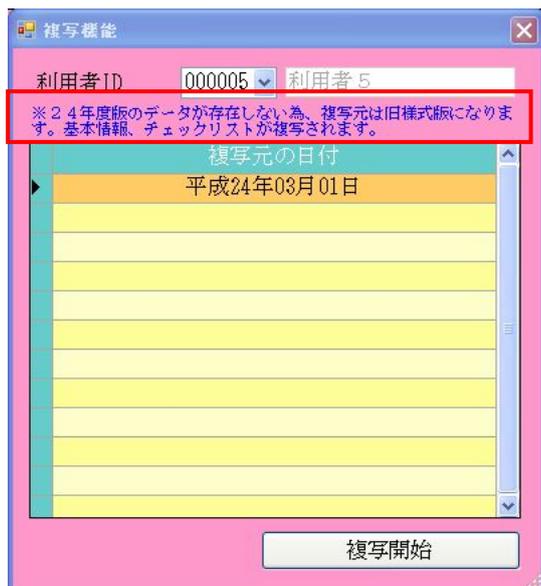
得点欄は判定会議の判定加算以外は、利用者基本情報やアセスメントの項目から判定しています。

アセスメント

基本項目/身体状況/保健・社会活動 移動手段/生活スタイル 精神/真関連情報/判定会議加算

分類	判定対象項目	採票	加点	得点
精神	①から③まで	アセスメントシート「精神面」①～③	1～3回	1.0
	④または⑤	アセスメントシート「精神面」④及び⑤	3回以上	
	真事回数	アセスメントシート「真に関する情報」①	真事回数 1真/日	
真関連情報	買い物	アセスメントシート「真に関する情報」③	2にチェック	0.5
	調理	アセスメントシート「真に関する情報」④	2にチェック	
		(a)アセスメントシートの合計	4.0	
判定会議加算	疾患成り加算	判定会議	判定加算	0.5
	特記事項からの加算	判定会議	判定加算	0.5
		(c)判定会議の合計	0.0	
合計(a)+(b)+(c)			5.5	

複写処理について



注意！

①新様式に切り替えた後は、旧様式とデータは別々に書き込まれます。以前入力したデータを確認する場合には、システム設定にて上記の方法で旧様式に変更する必要があります。

②新様式（平成24年度版）のデータが存在しない状態で、**複写（F3）**をクリックすると、その利用者に対して、1度だけ旧様式から新様式へ移行することができます。

印刷プレビュー

プログラム参加に係るチェックシート

管理日：平成24年04月18日

利用者：利用 次郎 様

プログラム参加に係るチェックシート

A この3ヶ月で1週間以上わたる入院をされましたか？
 (「はい」または「いいえ」に○をつける)

はい いいえ

「はい」の場合、その理由は何ですか？(当てはまる理由に○をつける)

<input type="radio"/> 重い高血圧、脳卒中(脳出血、脳梗塞、くも膜下出血)
<input type="radio"/> 心臓病(不整脈、心不全、狭心症、心筋梗塞)
<input type="radio"/> 糖尿病、呼吸器疾患などのため
<input type="radio"/> 骨粗鬆症や骨折、関節症などによる痛みのため
<input type="radio"/> その他(具体的に記入ください)
()

B あなたはかかりつけの医師等から「運動を含む日常生活を制限」されていますか？(「はい」または「いいえ」に○をつける)

はい いいえ

「はい」の場合、その理由は何ですか？(当てはまる理由に○をつける)

<input type="radio"/> 重い高血圧、脳卒中(脳出血、脳梗塞、くも膜下出血)
<input type="radio"/> 心臓病(不整脈、心不全、狭心症、心筋梗塞)
<input type="radio"/> 糖尿病、呼吸器疾患などのため
<input type="radio"/> 骨粗鬆症や骨折、関節症などによる痛みのため
<input type="radio"/> その他(具体的に記入ください)
()

C 以下のご質問にお答えください(「はい」、「いいえ」、または「わからない」に○をつける)

C1	この6ヶ月以内に心臓発作または脳卒中を起しましたか？	はい <input checked="" type="radio"/>	いいえ <input type="radio"/>	
C2	重い高血圧(収縮期血圧180mmHg以上、拡張期血圧110mmHg以上)がありますか？	はい <input type="radio"/>	いいえ <input checked="" type="radio"/>	わからない <input type="radio"/>
C3	糖尿病で目が見えにくくなったり、腎機能が低下、あるいは低血糖発作などがあると指摘されていますか？	はい <input type="radio"/>	いいえ <input checked="" type="radio"/>	わからない <input type="radio"/>
C4	この1年間で心電図に異常があるといわれましたか？	はい <input type="radio"/>	いいえ <input checked="" type="radio"/>	わからない <input type="radio"/>
C5	家事や買い物あるいは散歩などでひどく息切れを感じますか？	はい <input type="radio"/>	いいえ <input checked="" type="radio"/>	
C6	この1ヶ月以内に急性な腰痛、膝痛などの痛みが発生し、今も続いていますか？	はい <input type="radio"/>	いいえ <input checked="" type="radio"/>	

D あなたは自分の身体を丈夫にし、張りのある生活を送るための取り組みに興味がありますか？以下のご質問にお答え下さい。(「はい」または「いいえ」に○をつける)

D1	足腰の衰えを予防するための取り組みをしてみたい。	はい <input checked="" type="radio"/>	いいえ <input type="radio"/>
D2	口の機能や肺炎の予防のための取り組みをしてみたい。	はい <input type="radio"/>	いいえ <input checked="" type="radio"/>
D3	栄養と体力の改善のための取り組みをしてみたい。	はい <input type="radio"/>	いいえ <input checked="" type="radio"/>
D4	認知症予防のために脳機能を高める取り組みをしてみたい。	はい <input type="radio"/>	いいえ <input checked="" type="radio"/>
D5	気のあった人たちと仲良くしてみたい。	はい <input checked="" type="radio"/>	いいえ <input type="radio"/>

利用者基本情報

管理日：平成24年04月18日

利用者基本情報

計画作成者氏名： _____

＜基本情報＞

相談日	年月日()	来所() 電話()	初回	再来(前 /)
把握経路	1. 介護予防相談 2. 本人からの相談 3. 家族からの相談 4. 非該当 5. 新入所からの移行 6. 関係者 7. その他()			
本人の状況	在宅・入院又は入所中()			
性別	男 <input checked="" type="radio"/> 女 <input type="radio"/>	生年	M・T・S 12年12月生(74)歳	
住所	TEL _____ FAX _____			
日常生活自立度	障害高齢者の日常生活自立度 自立・J1・J2・A1・A2・B1・B2・C1・C2 認知高齢者の日常生活自立度 自立・I・IIa・IIb・IIIa・IIIb・IV・M			
認定情報	要介護1・要支援2 認定期限：平成23年10月01日～平成26年12月31日(前回の介護度)			
障害等認定	身体()・療養()・精神() 難病()・その他()			
本人の住居環境	自宅・借家・一戸建て・集合住宅・自室(有 層・無)・住居改修(有・無) 浴室(有・無) 便所(洋式・和式) 段差の問題(有・無) 床材、じゅうたんの状況() 照明の状況() 暖房の状況()			
経済状況	国民年金・厚生年金・障害年金・生活保護・その他()			
住所	氏名	続柄	住所・連絡先	家族構成 ◎=本人 ○=女性 □=男性 ●=付子、☆=キーパーソン 主介護者に「住」 副介護者に「副」 (同居家族等○で囲む)
緊急連絡先	氏名	続柄	住所・連絡先	日中帰居(有・無) 家族関係等の状況

管理日：平成24年04月18日

利用者基本情報

利用日：利用 次郎 様

＜介護予防に関する事項＞

今までの生活	1日の生活・過ごし方		趣味・楽しみ・特技	
現在の生活状況(どんな暮らしを送っているか)	時間	本人	介護者・家族	友人・地域との関係

＜現病歴・既往歴と経過＞ (新しいものから書く・現在の状況に関連するものは必ず書く)

年月日	病名	医療機関・医師名 (主治医・意見作成者に☆)	経過	治療中の場合は内容
		T e 1		治療中 観望中
		T e 1		治療中 観望中
		T e 1		治療中 観望中
		T e 1		治療中 観望中

＜現在利用しているサービス＞

公的サービス	非公的サービス

地籍包括支援センターが行う事業の実施に当たり、利用者の状況を把握する必要があるときは、要介護認定・要支援認定に係る調査内容、介護認定審査会による判定結果、意見、及び主治医の意見書と同様に、利用者基本情報、アセスメントシートを、居宅介護支援事業者、居宅サービス事業者、介護保険施設、主治医その他本事業の実施に必要な範囲で関係する者に提示することに同意します。

平成 年 月 日 氏名 印

基本チェックリスト

基本チェックリスト			管理日: 平成24年04月14日
No	質問項目	回答 (いづれかに○をお付け下さい)	利用者: 利用 次郎 様
1	バスや電車で1人で外出していますか	0.はい 1.いいえ	
2	日用品の買物をしていますか	0.はい 1.いいえ	
3	預貯金の出し入れをしていますか	0.はい 1.いいえ	
4	友人の家を訪ねていますか	0.はい 1.いいえ	
5	家族や友人の相談にのっていますか	0.はい 1.いいえ	
6	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	0.はい 1.いいえ	
7	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	0.はい 1.いいえ	
8	15分位続けて歩いていますか	0.はい 1.いいえ	
9	この1年間に転んだことがありますか	1.はい 0.いいえ	
10	転倒に対する不安は大いいですか	1.はい 0.いいえ	
11	6ヵ月間で2~3kg以上の体重減少がありましたか	1.はい 0.いいえ	
12	身長 0cm 体重 0kg (BMI= 0) (注)		
13	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1.はい 0.いいえ	
14	お茶や汁物等でむせることがありますか	1.はい 0.いいえ	
15	口の湿きが気になるですか	1.はい 0.いいえ	
16	週に1回以上は外出していますか	0.はい 1.いいえ	
17	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	1.はい 0.いいえ	
18	周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあるとされますか	1.はい 0.いいえ	
19	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	0.はい 1.いいえ	
20	今日が何月何日かわからない時がありますか	1.はい 0.いいえ	
21	〈ここ2週間〉毎日の生活に充実感がない	1.はい 0.いいえ	
22	〈ここ2週間〉これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	1.はい 0.いいえ	
23	〈ここ2週間〉以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる	1.はい 0.いいえ	
24	〈ここ2週間〉自分が役に立つ人間だと思えない	1.はい 0.いいえ	
25	〈ここ2週間〉わけもなく疲れたような感じがする	1.はい 0.いいえ	

(注) BMI = 体重(kg) ÷ 身長(m) ÷ 身長(m)が18.5未満の場合に該当とする。

アセスメントシート

アセスメントシート				管理日: 平成24年04月14日				
申請日		平成24年04月01日		合計				
氏名		利用者 1		8.5				
基本項目	主生活支援者氏名	続柄	健康状態	居場所	勤務	支援者なし	1.0	小計
	生活支援者氏名	続柄	健康状態	居場所	勤務	支援者なし	1.0	1.0
身体状況	この1年、市の健康教室等へ参加していますか				1.はい 2.いいえ	すべて2の割合: 0.5		
	この1年、公民館・老人会・老人クラブ活動等に参加していますか				1.はい 2.いいえ	0.0		
	この1年、趣味や各種教室に参加していますか				1.はい 2.いいえ	0.0		
移動手段	日用品を買う店まで				1.徒歩 2.せき 3.自家用車 4.バス	5.N2・J.R 6.タクシー又は他の人に頼む	0.6: 0.5	
	病院等に行くときは				1.徒歩 2.せき 3.自家用車 4.バス	5.N2・J.R 6.タクシー又は他の人に頼む	0.0	
生活スタイル	1日誰と過ごすことが多いか				1.家族 2.友人・知人 3.ほとんど一人	3が少なくとも1つ	0.5	
	1週間外出する頻度(遠征以外)				1.3回以上 2.1~2回 3.あまり外出しない			
	1週間に親戚・友人が来る頻度				1.3回以上 2.1~2回 3.あまり来ない			
	歩行				物につかまっていたり、杖を使用したりしていますか	1.はい 2.いいえ	1: 0.5	
	食事の準備				毎日、調理が自分で出来ていますか	1.はい 2.いいえ	2: 0.5	
精神	買い物				生活に必要なものを自分で買に行けますか	1.はい 2.いいえ	2: 0.5	
	身の回りの乱れや汚れを減らしてくなりましたか				1.はい 2.いいえ	1.0: 0.5		
	外出や食事の準備が難しくなりましたか				1.はい 2.いいえ	1.0: 0.5		
	金銭管理(日々の支払い行為等を含む)が難しくなってきましたか				1.はい 2.いいえ	1.0: 0.5		
	情緒が不安定になることが増えてきましたか				1.はい 2.いいえ	1.0: 0.5		
余関連情報	食事回数				1. 食/日	1. 食: 0.5		
	食料品の入手方法				スーパー等 移動販売 配達 その他			
	家族(その他)				1. できる (国 /)			
	今のところ必要な				2. できない a. 就労 b. 他に要介護者あり c. 家が遠い d. その他	2: 0.5		
	家族(その他)				1. できる (国 /)	小計		
今のところ必要な				2. できない a. 就労 b. 他に要介護者あり c. 家が遠い d. その他	2: 0.5			

その他特記すべき事項

判定基準表

判定基準表					管理日: 平成24年04月14日
分類	判定対象項目	備考	加点	得点	
基本項目	世界状況	利用者基本情報「家族構成」	65~79歳 独居 60歳以上 高齢者のみ(合計14歳以上)	0.5 1.0 0.5	
	主生活支援者	アセスメントシート「主生活支援者」	要介護者との同居世帯	0.5	
	食生活支援者	アセスメントシート「食生活支援者」	市で市外居住者 無(市で健康状態の悪い援助者も含む)	0.5 1.0	
身体状況	障害・自立	利用者基本情報「日常生活自立度」	J2以上	0.5	
	認知症	利用者基本情報「日常生活自立度」	IIa以上	0.5	
	体重	利用者基本情報「現病歴と経過」	1~2回 3回以上	0.5 1.0	
移動手段	基本チェックリスト 質問11および12	BMIが「やせ」または「肥満」 体重の増減が2~3kg以上あるもの	0.5		
生活スタイル	すべて	アセスメントシート「保障・社会活動」①~④	すべて「2.いいえ」チェック	0.5	
	日用品	アセスメントシート「移動」⑥	6にチェック	0.5	
	生活スタイル	アセスメントシート「生活スタイル」①	1.「さ.ほとんど一人」にチェック	0.5	
	生活スタイル	アセスメントシート「生活スタイル」②	1.「3.あまり外出しない」にチェック	どかが1つにチェック	
	生活スタイル	アセスメントシート「生活スタイル」③	1.「3.あまり来ない」にチェック	0.5	
精神	食事の準備	アセスメントシート「生活スタイル」④	「1. はい」にチェック	0.5	
	買い物	アセスメントシート「生活スタイル」⑤	「2. いいえ」にチェック	0.5	
	精神	アセスメントシート「精神面」①~④	1~2回 3回以上	0.5 1.0	
余関連情報	食事回数	アセスメントシート「精神面」⑤及び⑥	⑤または⑥にチェック	0.5	
	食料品の入手方法	アセスメントシート「食に関する情報」①	食事回数 1. 食/日	0.5	
	家族(その他)	アセスメントシート「食に関する情報」②	②にチェック	0.5	
判定会議	緊急度判定	判定会議	判定加算	0.5	
	判定加算	判定会議	判定加算	0.5	
(c) 判定会議の合計				0.0	
総計(a)+(b)+(c)				5.0	

※上記項目については、利用者基本情報、基本チェックリスト及びアセスメントシートを参照し加算するものとする。

8. 訪問看護計画書の変更

「訪問看護療養費に係る指定訪問看護の費用の額の算定方法の一部を改正する件」（平成 24 年厚生労働省告示第 81 号）等が公布され平成 24 年 4 月 1 日より適用されること等に伴い、訪問看護計画書と訪問看護報告書が下記のとおり変更になります。

管理日が平成 24 年 4 月 1 日以降の場合は、下記の様式に変更になります。

管理日 平成24年4月14日

⑧ 訪問看護計画書
訪問看護計画書

別紙様式 1

患者氏名	利用者 1 様	生年月日	明・大・ 昭 ・平 13 年 06 月 04 日 (73 歳)
要介護認定の状況	自立 要支援 (1 2) 要介護 (経 ① 2 3 4 5)		
住 所	〒 543-0001 大阪府大阪市天王寺区上本町		
看護・リハビリテーションの目標			
年 月 日	問題点・解決策		評価
<div style="border: 2px dashed red; padding: 10px; display: inline-block;"> 評価欄が追加になりました </div>			
備考			

上記の訪問看護計画書に基づき訪問看護を実施いたします。
平成 年 月 日 指定訪問看護ステーション名 訪問看護インフォテック
 殿 管理者 氏名 印
 担当者 氏名

管理日 平成24年4月14日

⑨ 訪問看護報告書
訪問看護報告書

別紙様式 2

患者氏名	利用者 1 様	生年月日	明・大・ 昭 ・平 13 年 06 月 04 日 (73 歳)											
要介護認定の状況	自立 要支援 (1 2) 要介護 (経 ① 2 3 4 5)													
住 所	〒 543-0001 大阪府大阪市天王寺区上本町													
訪 問 日	平成24年04月					平成24年05月								
	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5		
	8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12
	15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19
	22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26
	29	30						27	28	29	30	31		
<small>訪問日を○で囲むこと。特別訪問看護指示書に基づく訪問看護を実施した日は△で囲むこと。緊急時訪問を行った日は×印とすること。 なお、右表は訪問日が2月にわたる場合使用すること。</small>														
病状の経過														
看護・リハビリテーションの内容														
家庭での療養・介護の状況														
<small>特記すべき事項 (頻りに訪問看護が必要な理由を含む)</small>														
<div style="border: 2px solid red; padding: 10px; display: inline-block;"> 文言の追加 </div>														

上記のとおり、訪問看護の...
平成 年 月 日 指定訪問看護ステーション名 訪問看護インフォテック
 殿 管理者 氏名 印
 担当者 氏名



介五郎（介護保険版）差分マニュアル

発行：株式会社インフォ・テック

〒543-0015 大阪府大阪市天王寺区真田山町 2-16

(TEL) 06-6766-7751 (FAX) 06-6766-7752

<http://www.info-tec.ne.jp/>